

2023年9月20日

各位

会社名 AeroEdge株式会社  
代表者名 代表取締役社長 兼 執行役員 CEO 森西 淳  
(コード番号：7409 東証グロース)

## カーボンニュートラルに向けた中長期目標策定のお知らせ

AeroEdge株式会社(本社：栃木県足利市、代表取締役社長：森西淳)はカーボンニュートラルに向けた中長期的なCO<sub>2</sub>排出量削減目標を策定したことをお知らせします。

航空機産業では、国際民間航空機関(ICA0)<sup>\*1</sup>や国際運送協会(IATA)<sup>\*2</sup>が「2050年までのCO<sub>2</sub>排出量ネットゼロ」を目標に掲げ、CO<sub>2</sub>削減目標策定と達成が強く求められています。また、当社の主要顧客である仏SAFRAN社は、自社のScope 1及びScope 2を2025年までに30%、2030年までに50%削減を目指す(いずれも2018年比)ことを宣言しました。

当社も航空機産業に携わる一員として、これらの取り組みに賛同し、社会から信頼される企業を目指していくため、社内でCarbon Neutral Projectを立ち上げ、部門横断的に2050年カーボンニュートラルの実現へ向かって取り組んでおり、建設予定の新工場にはおよそ300kWの太陽光発電によるグリーンエネルギーを導入する(2023年9月4日公表の「新工場建設着工に関するお知らせ」ご参照)など、具体的な取り組みも進めております。これらの取り組みを推進するため、この度、CO<sub>2</sub>排出量に関する削減目標を次の通り策定いたしました。

### ■CO<sub>2</sub>排出量削減目標

2050年に当社の事業活動に伴うCO<sub>2</sub>排出量(Scope 1+Scope 2)の実質ゼロ(カーボンニュートラル)を実現するための、中長期的な目標として、2018年のCO<sub>2</sub>排出量に対し、2025年には原単位排出量(主要製品単位当たりの排出量)の30%削減、2030年には原単位排出量、及び総排出量の50%削減を目指します(表1)。これらは図1に示すような、電力のグリーン化、新材料の開発やリサイクル、加工方法の効率化や新たな加工方法の立案による加工サイクルタイムの削減などで達成を目指します。

また今後、サプライチェーンの上流や下流のCO<sub>2</sub>排出量(Scope 3)に対しても、削減に向けた取り組みを推進してまいります。

(表1) Scope 1、Scope 2に関する削減目標

	実績 <sup>*3</sup>		目標 <sup>*3</sup>	
	基準年(2018年)	2022年	2025年	2030年
Scope 1	649t-CO <sub>2</sub>	652t-CO <sub>2</sub>	△30% <sup>*4</sup>	△50%
Scope 2	2,254t-CO <sub>2</sub>	2,746t-CO <sub>2</sub>		

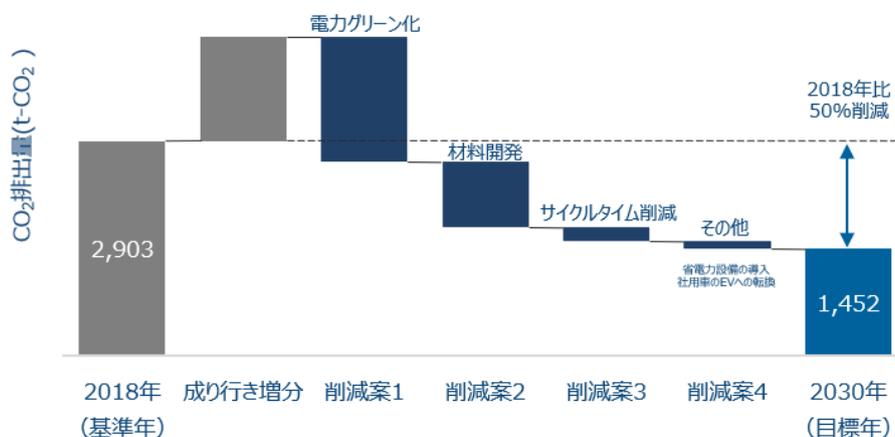
\*3：算定期間は7月1日～翌6月30日

\*4：原単位に対する削減目標

\*1：ICA0, LTAG for international aviation ; <https://www.icao.int/environmental-protection/Pages/LTAG.aspx>

\*2：IATA, Our Commitment to Fly Net Zero by 2050 ; <https://www.iata.org/en/programs/environment/flynetzero/>

(図1) 2030年までの50%削減イメージ



■ ホームページでの公開

これらの取り組みに関する発信として、当社ホームページにサステナビリティ項目を追加し、当該ページにて中長期目標を公開いたしました。

AeroEdge ホームページ サステナビリティページ：<https://aeroedge.co.jp/sustainability/>

AeroEdge は、事業活動を通じて地球の持続的な発展に貢献して参ります。

\*\*\*

AeroEdge (エアロエッジ) は、世界の航空業界でナンバーワンを追求する技術集団です。栃木県足利市に本拠を置く 2016 年創業の小さな企業が、航空機エンジン製造大手のフランス企業 (Safran Aircraft Engines 社) から次世代航空機用エンジン「LEAP」に搭載されるタービンプレードの国内初の長期量産サプライヤーに選定され、現在その生産体制の構築を加速しています。AeroEdge は製造業に軸足を置きながら環境の変化に迅速に対応し、常にリーディングエッジであり続けること、一人ひとりが自主性・創造性を発揮し、他人がやっていない新しいことに果敢に取り組み、新しい価値を創出すること、社会と人々の幸せに寄与することを使命に「ゼロからイチを創る」活動を推進しています。

<https://aeroedge.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先：

AeroEdge 株式会社 IR 担当 (<https://aeroedge.co.jp/ir/inquiry/>)